



ID:KABA（半角大文字）
PW:2019（半角数字）



どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！

くらしの相談 担当者レポート No 3 4

よしのひでくに

吉野 英国



60期前期の主な取り組み紹介

4年間の進捗状況 100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	進捗状況	テーマに対する取り組み内容
Ⅰ、安心して子を産み育てられるまちづくり 	<u>1.子育て環境の充実</u>	75%	◎年央の待機児童解消 ・各こども園における年央の待機児童把握 ・保育士の受け入れ枠拡大
	<u>2.教育環境の充実</u>	75%	◎学校教育における ICT 活用 継続 ・不登校児童生徒へのオンライン授業 ◎休日部活動の円滑な運営 ・指導者人材バンクと報酬制度の構築
Ⅱ、安全に生活できるまちづくり 	<u>1.防犯対策の充実</u>	75%	◎犯罪から市民を守る ・交差点への防犯カメラ設置の促進
	<u>2.防災対策の充実</u>	75%	◎避難所の環境整備 継続 ・空調設備の設置による暑さ対策
	<u>3.交通安全</u>	50%	◎歩行者への危険個所撲滅 ・ゾーン30プラスの推進
Ⅲ、快適に暮らせるまちづくり 	<u>1.交通網の整備</u>	50%	◎主要幹線道路整備の早期完了 継続 ・国（国土交通省）への要望
	<u>2.公共交通機関の充実</u>	25%	◎バス利用の拡充と地域タクシーの活用 ・地域バス、地域タクシーの電子決済導入
Ⅳ、活気あふれるまちづくり 	<u>1.転出超過対策</u>	50%	◎タイムリーな住宅地供給 継続 ・計画的な区画整理について提言
	<u>2.カーボンニュートラル推進</u>	25%	◎公共施設への創エネ設備設置 ・太陽光パネル、蓄電設備の共働購入
	<u>3.大規模イベントを生かしたまちづくり</u>	25%	◎ジブリ・WRCと連携した交流人口の拡大 ・R8年以降の WRC 開催継続

くらしの相談や議員としての取り組み紹介

市へ提言（要望）



令和5年8月22日

組合員さんからの声を市長へ政策要望書として提出

<要望内容>

25 カテゴリー 36 項目



組合員さんからの声を具現化

1 保育環境の充実

- ①年度途中の待機児童解消に向けた取組
- ②4・5歳児の保育士配置基準の見直し

2 子ども医療の充実

- ①高校生医療費の無償化
- ②児童精神医療機関体制の強化

3 介護事業所への組織体制強化の促進

- ①介護事業所における業務改善の取組

視察

豊田市のCN化や起業推進のため現地現物で状況確認

面の木風力発電所（豊田市）3基の風車の稼働状況と、今後の存続について視察しました。



JERA 火力発電所（碧南市）

JERA = 東電・中電の合併会社

CO₂排出抑制のため、石炭にアンモニアを混ぜて発電状況を視察しました。

フクオカ・グロース・ネクスト

（福岡市）廃校舎を活用した起業支援拠点を視察しました。



市の取組紹介

1、こども医療費助成

<概要>

これまで中学生までの入通院に係る医療費を助成して来ましたが、**高校生世代まで対象を拡大**します。

・高校生世代への支援

16歳になる年度から18歳になる年度末までの者の入院・通院医療

・施行日

R6年4月1日より

（施行日以降の診療分が対象）

2、インフルエンザ予防接種の助成

<目的>

毎年流行が懸念されるインフルエンザについて、**人生の大切な節目を迎える世代を対象に**予防接種費用を助成する。



・対象者（中学3年生・高校3年生）

・助成回数1回

・医療機関に支払った費用（上限5千円）

・申し込み期限：R6年2月末まで

詳細は市のHP→[こちら](#)

3、主要交差点へ防犯カメラ設置

<目的>

刑法犯認知件数はR2年より増加傾向にあり、これまでも防犯カメラ設置を進めて来たが、**より犯罪を抑止**する視点より、市内の要所を抑えた対策のため設置する。



設置場所

・交通量の多い主要交差点**警察署と協議**して選定約**70カ所**

・「防犯カメラ作動中」の表示も行い、**存在を強調**します。



経済的理由による受診控えもなくなり、豊田市での子どもを産み育てやすい環境の向上につながると思います。今後も、こども・若者に対する支援を充実して行くように、市へ要望して参ります。

犯罪発生時は警察の捜査に協力し、早急な解決に寄与することに期待します。今後も犯罪者が近づき難いまちづくりを目指します。

